# 環境保全計画書

## ① 環境保全に関する理念

神戸電鉄株式会社は、「美しい地球の環境保全」を企業の使命の一つと認識し、事業活動を通じて環境負荷の低減に努め、地域社会に貢献します。

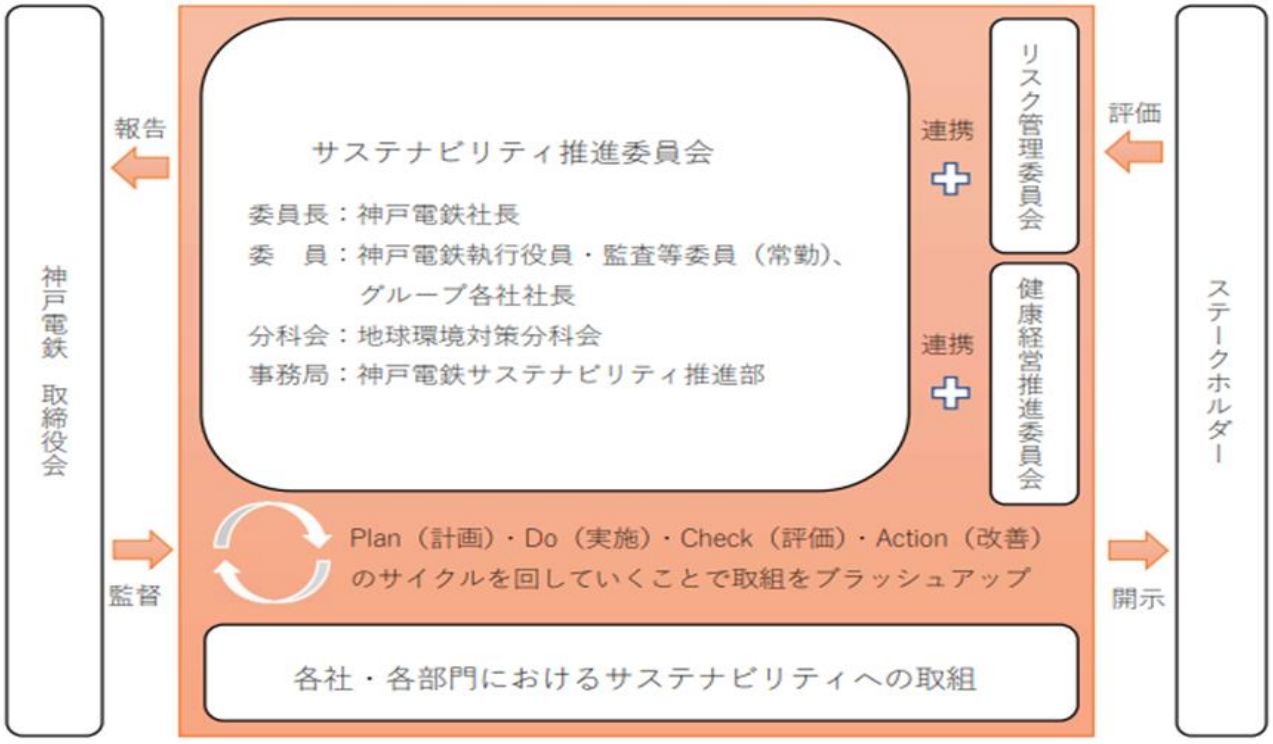
## ② 環境保全に関する方針

1．エネルギー効率の高い鉄道の環境保全に対する優位性をＰＲし、「安全」、「安心」、「快適」な輸送を提供するとともに、利用促進を図ります。
2．環境への影響を常に意識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境保全活動の継続的改善を図ります。
3．環境に関する法規制およびその他の社会的要請を遵守します。
4．従業員一人ひとりが環境負荷低減の活動を積極的に実践できるよう、この環境方針を社員に周知し意識向上に努めます。
5．環境保全活動への取り組みを通じて、地域社会に貢献します。

## ③ 環境保全に関する組織の現況

当社では、サステナビリティへの取組をグループ一体で推進することを目的として、「サステナビリティ推進委員会」（神戸電鉄社長を議長とし、同社常勤役員とグループ各社社長により構成）を設置しております。

環境保全に関する取組については、経営方針に「地球環境の保護・保全」を掲げるとともに、サステナビリティ推進委員会の分科会として「地球環境対策分科会」を設置するなど、気候関連問題への対応を含めたサステナビリティ経営を推進しております。



## ④ 重点取組目標・計画

**【令和8年度の目標・計画】**

当社では事業活動の環境負荷低減を目指し、令和８年度は以下の課題に取り組んでいきます。

**●省エネルギーの推進**

＜目標＞燃料、電力の使用量削減に努め、非鉄道においては毎年度1%使用量を削減します。

＜取組内容＞

・信号灯、車両照明、駅照明等のＬＥＤ化
・省エネ車両の導入・活用
・省エネ型空調機の導入
・クールビズ等の実施による空調温度の適正化
・長時間離席時におけるパソコン電源オフ、照明の消灯・減灯の推進

**●温室効果ガスの抑制**

＜目標＞$CO_2$排出量の削減に努め、非鉄道においては毎年度 1%排出量を削減します。

＜取組内容＞

・車両空調機の代替フロンへの転換

## ⑤ 地球温暖化対策に係る計画

**ア. 前年度（令和7年度）の電気・燃料等の使用量及び今年度（令和8年度）使用予定量**

| 活動の区分 | 燃料・焼却物等の種類 | | 単位発熱量(MJ) | 前年度使用量等 | 今年度使用予定量 | 単位 | 排出係数 | 排出量(kg−$CO_2$) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | 前年度使用量等 | 今年度(予定) |
| 燃料の使用 | 灯油 | 鉄道 | 36.5 | 14,061 | 14,061 | ℓ | 0.0685 | 35,156 | 35,156 |
| | | 非鉄道 | 36.5 | — | — | ℓ | 0.0685 | — | — |
| | 軽油 | 鉄道 | 38.0 | 4,479 | 4,479 | ℓ | 0.0689 | 11,727 | 11,727 |
| | | 非鉄道 | 38.0 | — | — | ℓ | 0.0689 | — | — |
| | LPG | 鉄道 | 50.1 | 1,623 | 1,623 | Kg | 0.0597 | 4,866 | 4,866 |
| | | 非鉄道 | 50.1 | 2,923 | 2,893 | Kg | 0.0597 | 8,765 | 8,677 |
| | 都市ガス | 鉄道 | 45.0 | 20,303 | 20,303 | N ㎥ | 0.0513 | 46,869 | 46,869 |
| | | 非鉄道 | 45.0 | 152,582 | 151,056 | N ㎥ | 0.0513 | 352,236 | 348,714 |
| 電気事業者から供給された電気の使用 | | 鉄道(一般) | | 44,402,832 | 44,402,832 | kWh | 0.415 | 18,427,175 | 18,427,175 |
| | | 非鉄道(一般) | | 1,729,185 | 1,711,893 | kWh | 0.415 | 717,612 | 710,436 |
| | | 鉄道(その他) | | — | — | kwh | — | — | — |
| | | 非鉄道(その他) | | — | — | kwh | — | — | — |
| 合計 | | 鉄道 | | | | | | 18,525,794 | 18,525,794 |
| | | 非鉄道 | | | | | | 1,078,612 | 1,067,827 |

**イ．今年度の二酸化炭素の排出削減目標（その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。）**

| 温室効果ガス | | 削減目標（kg－$CO_2$） | 削減率（％） |
|---|---|---|---|
| | | 今年度 | 今年度 |
| 二酸化炭素 | 鉄道 | 18,525,794 | ― |
| | 非鉄道 | 1,067,827 | 1.0 |
| メタン | | | |
| 一酸化二窒素 | | | |
| HFC | | | |
| PFC | | | |
| 六フッ化硫黄 | | | |
| 合計 | 鉄道 | 18,525,794 | ― |
| | 非鉄道 | 1,067,827 | 1.0 |

**ウ．目標達成のために講ずる措置・対策**

| 措置の区分 | 具体的対策 | 削減目標 |
|---|---|---|
| エネルギー使用の合理化 | 信号灯、車両照明、駅照明等のＬＥＤ化 | 順次交換 |
| | 省エネ車両の導入・活用 | 継続実施 |
| | 賃貸ビルの照明のＬＥＤ化 | 順次交換 |
| | 省エネ型空調機の導入 | 順次交換 |
| | クールビズ等の実施による空調温度の適正化 | 継続実施 |
| | 長時間離席時におけるパソコン電源オフ照明の消灯・減灯の推進 | 継続実施 |
| 温室効果ガスの抑制 | 車両空調機の代替フロンへの転換実施 | 順次交換 |

## ⑥ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画

### 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る目標、計画

（目標達成年次令和８年度中）

| | 分　　野 | 項　　目 | 目　　標 |
|---|---|---|---|
| 1 | 事業所等での節水<br>事業所等での廃棄物の適正処理・減量 | コピー用紙の使用削減 | 継続実施 |
| | | ミスコピー用紙の再利用 | 継続実施 |
| | | 賃貸ビルのトイレに自動水洗の導入 | 順次交換 |
| | | 古紙等のリサイクル資源の適正処理 | 継続実施 |
| 2 | 事務所等での再生製品等の使用 | プリンタトナーカートリッジの再生利用 | 継続実施 |
| 3 | 環境負荷の少ない資源，材料，燃料の選択 | まくらぎおよび電柱のコンクリート化 | 順次交換 |
| | | 「グリーン購入法」に適合したコピー用紙の使用 | 継続実施 |
| 4 | 従業員教育 | グループ誌での啓発 | 年４回実施 |
| | | 社報での啓発 | 継続実施 |
| | | 環境推進月間の設定 | 年２回実施 |